

個人情報保護委員会（第241回）議事概要

- 1 日時：令和5年5月10日（水）14：40～
- 2 場所：個人情報保護委員会 委員会室
- 3 出席者：丹野委員長、小川委員、中村委員、大島委員、浅井委員、
加藤委員、藤原委員、梶田委員、高村委員、
松元事務局長、山澄審議官、森川総務課長、吉屋参事官、
栗原参事官、香月参事官、小嶋参事官、片岡参事官、
石田参事官、松本研究官

4 議事の概要

- (1) 議題1：コンビニ交付サービスにおける住民票等誤交付事案について
事務局から、資料に基づき説明を行った。

小川委員から「本件の事案は、詳細について明らかとなっていないことが多いが、判明している事実関係から見ても、各地方公共団体及び委託先の富士通 Japan 株式会社などの様々なシステムの仕様・設計・実装などに不具合が内在していたと思われる。事業者及び地方公共団体においては、今後、類似した不具合が繰り返し発生することがないように、把握している原因に対する暫定的な対処をもって対応を完了するのではなく、システムの仕様・設計・実装・運用に対する総点検を行うといった総合的な稼働チェックを適正に行うことが重要である」旨の発言があった。

丹野委員長から「本件は、マイナンバーカードを利用したコンビニ交付システムに関する漏えい事案であり、直接の関係者となった地方公共団体の住民だけではなく、マイナンバーカードを活用したサービスを利用する全ての国民が不安を抱くきっかけになり得るという意味で、影響する範囲も大きく、軽視できない内容である。事務局においては、早期に事案解明を行い、各関係者において実効的な再発防止策が策定されるよう、適切に対応していただきたい」旨の発言があった。

原案のとおり、決定することとなった。

なお、本議題については、事案の社会的な影響を勘案し、配付の公表資料と当該資料に係る議事録、議事概要の部分を公表し、それ以外の資料と当該資料に係る議事録、議事概要の部分については非公表とすることとなった。

以上